

2010.5.25(木)

観光医療
ツア

企画業者に「費用助成」

県訪問団、上海で商談会

【上海24日＝佐藤亮】市内のホテルで観光商
中国・上海市入りしてい
る徳島県訪問団は24日、

市内のホテルで観光商
談会を開催。糖尿病検診
と徳島観光を組み合わせ



徳島大学病院の糖尿病検診の特徴を上海市の
旅行者に説明する船木教授（左から2人
目）ら。オークラガーデンホテル上海

た医療観光ツアーなどの
商品化を現地旅行業者に
売り込んだ。里見光一郎
副知事は、医療観光ツア
ーを企画した業者に費用
の一部を助成する方針を
表明。参加業者13社のう
ち11社が、何らかの形で
商品化する考えを示し
た。

つぎ2万円を助成する。
県の医療観光関係の当初
予算から50人分程度を支
出する計画だ。

この後、上海の旅行業
者13社のブリスを県内関
係者が回って大学病院や
観光施設の長所を売り込
んだ。業者からは「徳島
で検診を受けた場合、帰
国後に医療指導を受けら
れるか」といった質問が
あり、船木教授は「上海
交通大学と受診者の治療
などで連携する話が進ん
でいる」と説明した。

参加業者に医療観光を
商品化する意向を聞いた
アンケートでは、回答し
た12社のうち2社が「徳
島ツアーをぜひつくりた
い」と明言。6社は「徳
島と関西を組み合わせた
ツアーをつくりたい」、
3社は「チャーター便が
あれば徳島ツアーをつく
りたい」と答えた。

この日は、市内の航空
会社と船会社に対するボ
ートセールスも行った。
中国東方航空には里見副
知事らが訪れ、徳島阿波
おどり空港と上海を結ぶ
チャーター便就航を要
望。東方航空側は「夏休
み時期の7、8月なら上
海側の需要はある。徳島
側の利用者を集めてくれ
るなら、運航できる」と
答えた。